

# 佐賀大学の取り組み

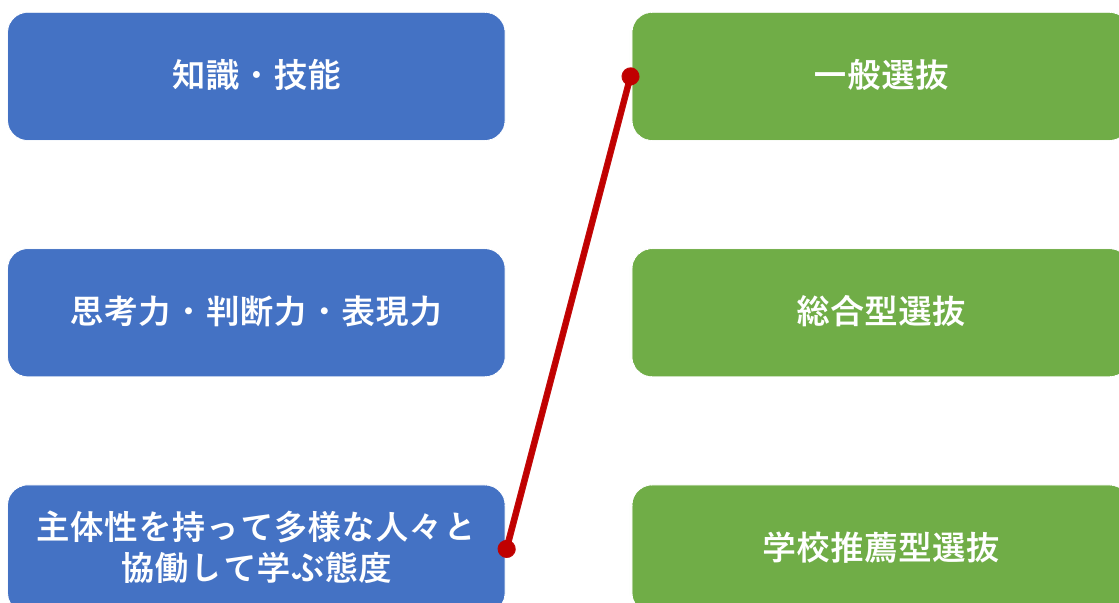
西郡 大（佐賀大学アドミッションセンター長）



2

個別選抜における多面的・総合的評価の課題

最も評価が難しい組み合わせは？



# 一般入試における主体性等評価の課題

(主体性等に関わる資質や適性等を評価する場合)

一定の時間をかけ、受験者に関する多くの材料をもとに丁寧に評価することが必要であり、短時間で判定することは難しい。

※ 面接試験など対面型の評価が一般的といえる。

## 1. 評価期間が十分に確保できない

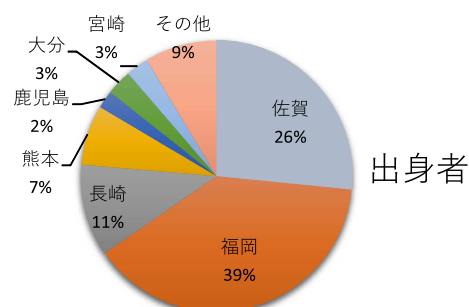
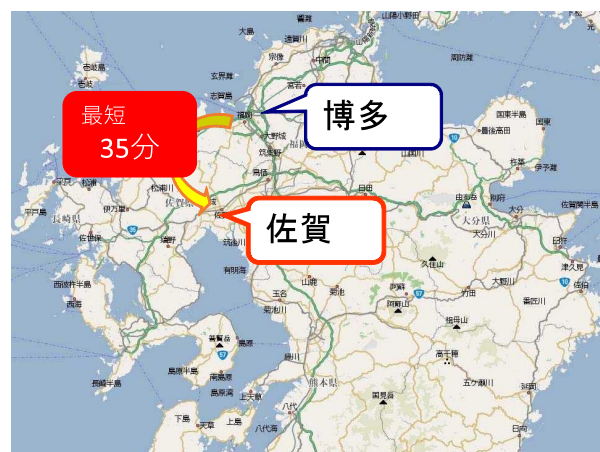
## 2. 受験者数の多さ



書類審査

は現実的な方法の1つ

# 佐賀大学について



# 一般入試の主体性等の評価について

(2021年度入試予告)



## 特色加点制度の内容

当初配点（共通テスト + 個別）とは別に加点

申請は任意

1. 活動・実績の名称
2. 活動・実績の主催，認定，授与，発行等の機関等の名称
3. 活動期間または実績取得年月日
4. 活動・実績を証明する資料及び参考資料等の添付
5. 活動実績の概要（規模，参加資格，入賞条件，課題研究の成果など）  
【400字以内】
6. **APや入学後の学習との関連性**【400字以内】  
**申請する実績・活動を通して身に付けた能力・スキルや経験などが、大学入学後の学習や活動に、どのように活かせるか** を記述する

### 理工学部

(前期日程)

(後期日程)

当初配点	加点	当初配点	加点
1500	30	1000	30

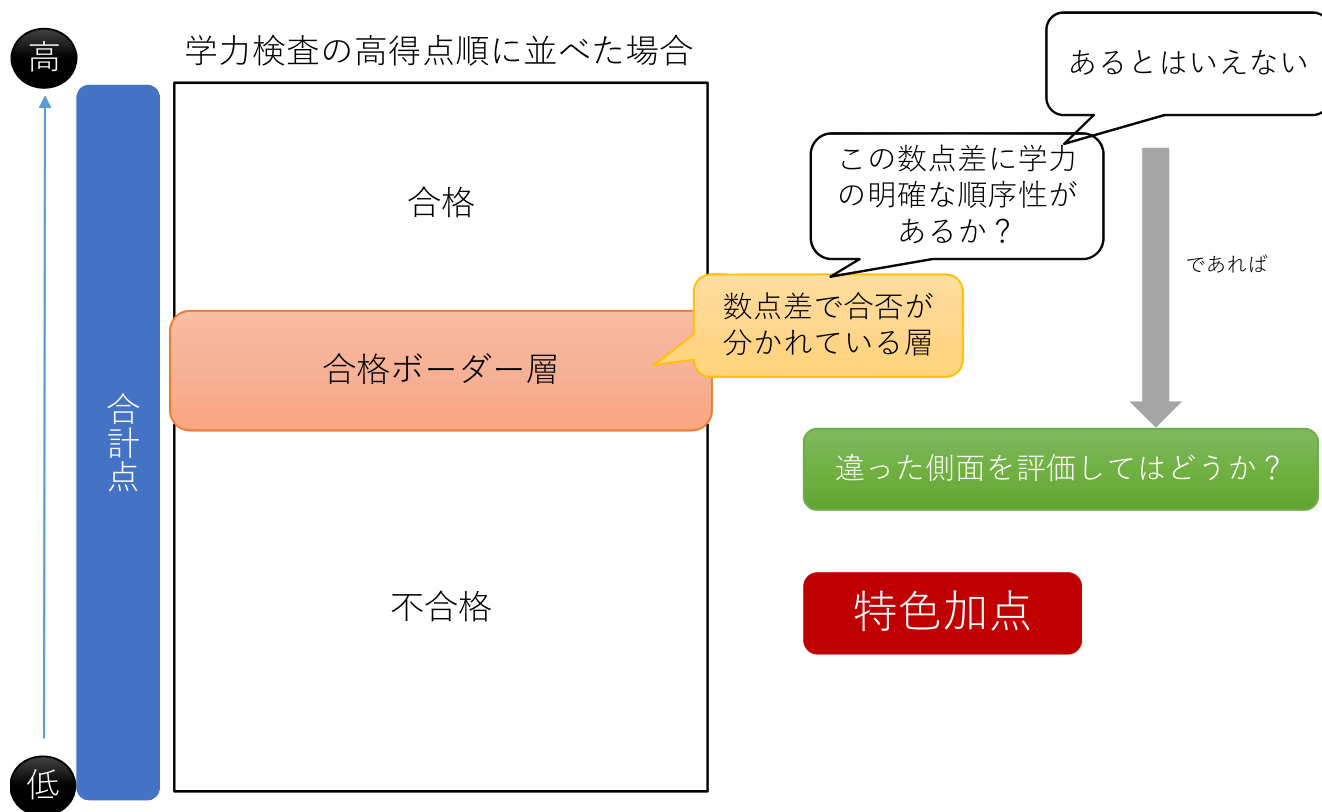
### 農学部

(前期日程)

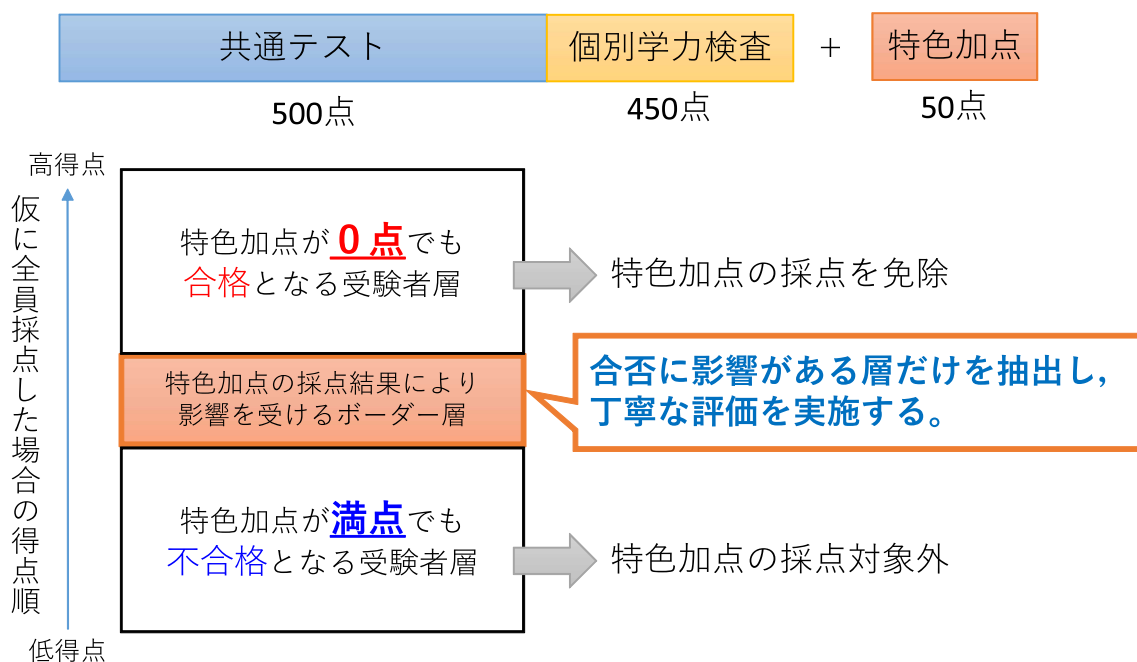
(後期日程)

当初配点	加点	当初配点	加点
1000	50	750	50

## 合格ボーダー層に注目した評価



## 全員採点でも合否への影響はボーダー層



**ボーダー層評価だが、全員採点の場合と合否結果は同じ**

# 検討当初の採点のイメージ

明確な根拠と基準をもって  
多種多様な活動を格付けする  
ことは、ほぼ不可能と判断

## 実績

### 第三者が評価する客観的な成果

- (専門分野と関係する実績例)
- 化学オリンピック入賞
  - 研究発表の受賞
  - 外部試験のスコアやランク
- (専門分野と関係ない実績例)
- スポーツでの国際大会出場
  - 甲子園出場
  - 外部試験のスコアやランク

### 専門分野と関係する実績

レベル	外部試験	得点
世界	A	100-81
全国	B	80-61
ブロック	C	60-41
都道府県	D	40-21
校内	E	20-0

### 専門分野と関係ない実績

レベル	外部試験	得点
世界	A	80-61
全国	B	60-41
ブロック	C	40-21
都道府県	D	20-11
校内	E	10-0

例) 化学を専門とする募集区分の場合

## 活動

### 受験生の主体的な取り組み

- (専門分野と関係する活動例)
- 化学オリンピック挑戦
  - SSHの取り組み
  - 海外留学
- (専門分野と関係ない活動例)
- 海外への使節派遣
  - ボランティア活動
  - 自主的な取り組み

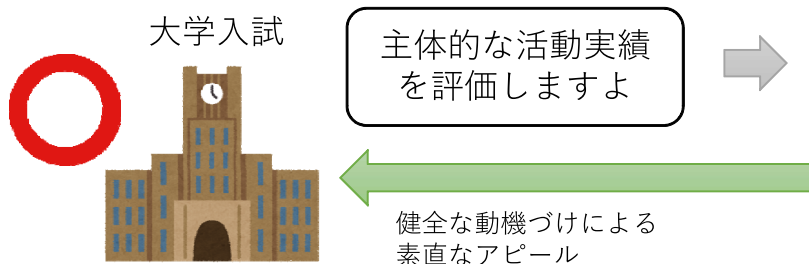
### 専門分野と関係する活動

レベル	得点
世界	100-81
全国	80-61
ブロック	60-41
都道府県	40-21
校内	20-0

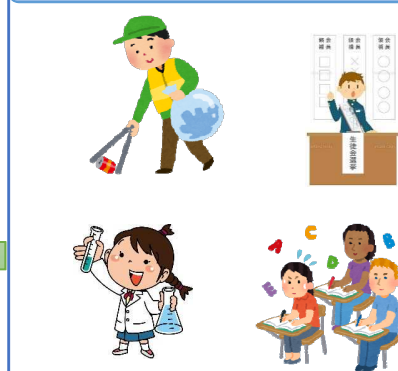
### 専門分野と関係ない活動

レベル	得点
世界	80-61
全国	60-41
ブロック	40-21
都道府県	20-11
校内	10-0

# 過度な動機付けは避けた



## 高校生活での活動が活性化



そんな活動や実績じゃ、「主体的」だと評価してくれないぞ



何が入試に有利なの？

入試に有利な活動や資格を優先的にやろう



過度な動機付け

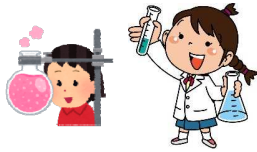
逆に主体性を損なう危険性

適度な動機付け

日常的な高校生活の範囲内で頑張ろうと思える程度

## 様々な活動実績を前提とした評価

### 志望分野と関連が深い活動・実績



例) 科学系の課題研究など

- 実績の成果自体が評価できる場合 (例: 数学オリンピック入試など)

→ 実績の「結果」を評価

- 実績は普通レベルの場合 (上記のレベルに達しない場合)

→ 結果よりもプロセスやAPとの整合性を評価

課題研究のプロセスや役割, 活動の過程で身に付けた能力やスキルを, どのように入学後に活かせるかを考えているかなどを総合的に評価

### 志望分野と関連がない活動・実績



例) 体育系の部活動など

(部活動で身に付けた能力やスキルとして)

- 練習への取組み: **継続性**
- 練習メニュー考案: **企画力**

アピール

大学が入学後の学びとして示していること

**問題解決型学習**  
**チーム学習** など

考えられるエビデンスの例



## 申請書作成を通じたミスマッチの解消

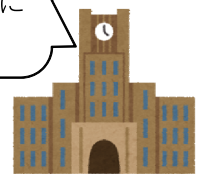
### これまでの自分を振り返る機会



様々な活動や実績

申請する実績・活動を通して身に付けた能力や経験が, うちの大学入学後の学習や活動にどのように活かせるかを書いてね。

何が活かせるのかを  
アピール



アドミッション  
ポリシーや  
学習活動など

出願前に自分の進路を見つめなおす機会

将来

高校までの  
自分

大学で求めら  
れていること

## 受験生へ向けた説明のポイント



自分には何も申請する活動や実績がないからもうダメだあ～～

### 1. まずは申請することを推奨

- 自らが積極的に取り組んだものでよい（分野や範囲は問わない）。

### 2. APや入学後の学習内容についての理解を期待

- 大学が入学希望者に求めていることを意識した記述にすること。  
全く意識していない内容はAPにマッチしていないと評価される。  
→ 自分が進もうとする進路について理解して欲しい。

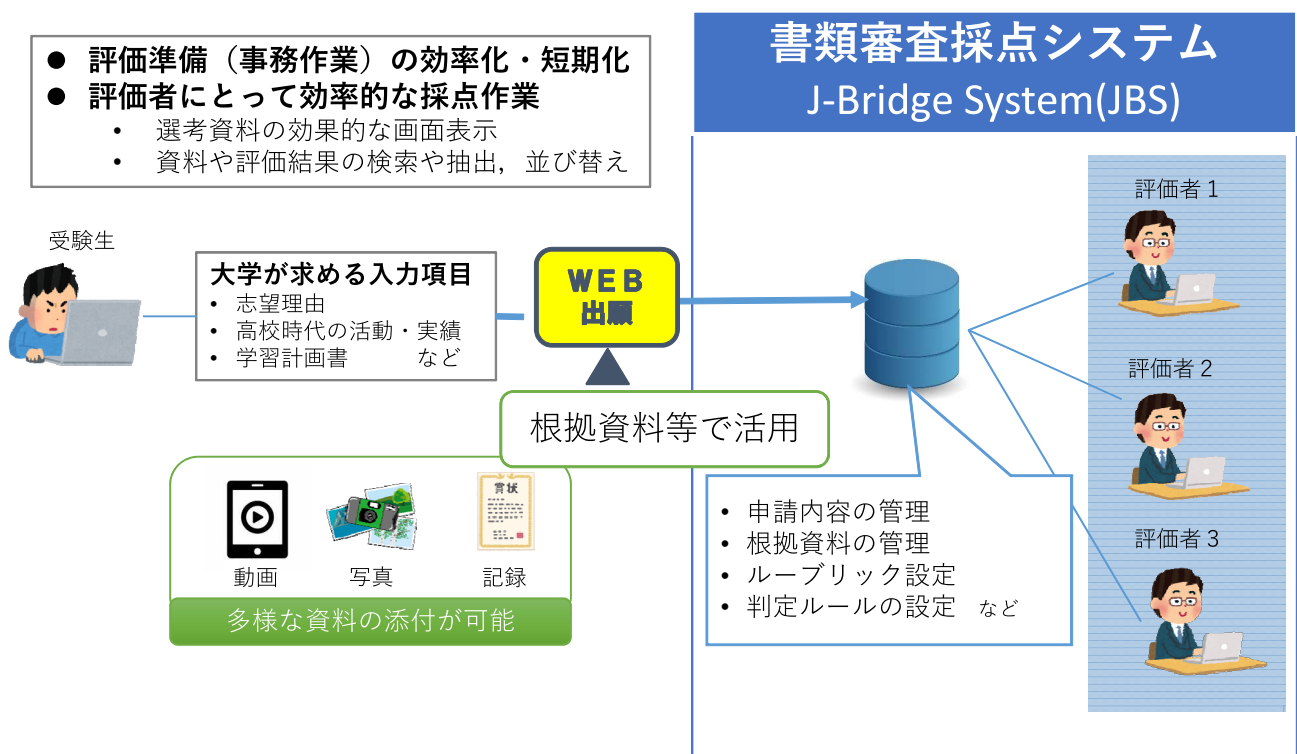
### 3. 申請しなくても減点にはならない

- 共通テストと個別試験で「勝負する」と判断しても不利にはならない。

### 4. 文章の巧拙よりも説得力のあるエビデンスや具体性が重要

- 自分の主張を裏付けるエビデンスがあると説得力が高まる。

## 迅速・効率的な評価環境の構築は不可欠



## タイトル

## 受験生画面イメージ

## 活動内容タイトル

申請する活動実績について記入して下さい。

例) 全国大会○○賞受賞, ○○の取り組みが○○新聞に掲載, ○○ボランティア活動のリーダー, 海外語学研修への参加など

佐賀県科学コンテスト金賞受賞

残り36文字/50文字

50字以内

## 活動実績基礎情報

申請する活動実績に関する基礎情報を入力してください。

## 活動実績等の主催、認定、授与、発行等の機関等の名称

該当する機関名を記入して下さい。

例) ○○連盟, ○○協会, NPO 法人○○○, ○○自治体, ○○高等学校など

佐賀県科学連盟

残り43文字/50文字

50字以内

## 活動期間・実績取得年月

活動期間

実績取得年月

📅 ~ 📅

2017年10月 📅

## 活動実績等を証明する資料および参考資料等

登録可能な資料は最大3つまで、1ファイルあたりのサイズの上限は10MBまでです。

活動実績等を証明するものだけでなく、アドミッション・ポリシーとの関連性を示す根拠資料を登録しても構いません。

⊕ 参考資料登録

根拠資料等の登録

## 受験生画面イメージ

## 参考資料登録

登録する資料の形式を下記から選択し、入力してください。

添付ファイル

URL

動画登録の場合は、  
こちら

## タイトル

必須

残り50文字/50文字

## 添付ファイル

必須

⊕ ファイル選択

※利用可能な拡張子 png、jpg、jpeg、gif、pdf、xlsx、docx、pptx、rtf、txt、csv、md、html

動画ファイルは  
登録できません

< キャンセル

> 登録する



受験生画面イメージ

参考資料登録

登録する資料の形式を下記から選択し、入力してください。

添付ファイル  URL

タイトル 必須

残り50文字 / 50文字

URL 必須

残り2000文字 / 2000文字

※利用可能なサイト YouTube、Vimeo、SlideShare、Speaker Deck、GitHub、Bitbucket、500px、Flickr、pixiv(ピクシブ)、SoundCloud

< キャンセル 登録する >

個人情報保護方針 利用規約

動画ファイルは、以下のサイトを利用する必要あり

## 活動概要

## 受験生画面イメージ

活動実績の概要（規模、参加資格、入賞条件、課題研究の成果など）を具体的に記述してください。

参加者数200名の課題研究コンクールで金賞を受賞しました。

400字以内

## アドミッション・ポリシーとの関連性

申請する実績・活動を通して身に付けた能力・スキルや経験などが、大学入学後の学習や活動に、どのように活かせるかについて記入して下さい。

課題研究で身に付けた解決能力や行動力が貴学の教育カリキュラムに合致していると思います。

400字以内

## 評価者画面イメージ

**観点**

観点 1 受験生の主体

評価レベル

あとで見直す  コメント

観点 2 特殊性のある

評価レベル

あとで見直す

ひとつ前へ

一覧へ

**設問 1 活動実績基礎情報**

---

活動形態 個人

申請カテゴリ 生徒会活動

活動実績等の主催、認定、授与、発行等の機関等の名称 △△△高校

活動期間 2019年4月～2020年3月

実績取得年月

活動期間等を証明する資料及び参考資料等
 [生徒会任命書](#)
[生徒会活動の動画](#)

---

**設問 2 活動実績などの概要**

---

活動形態 グループ

申請カテゴリ 生徒会活動

内容 2年生のころから生徒会活動に興味があり、当時の生徒会メンバーに話を聞きながら、活動内容を把握していった。また、学校・生徒のために自分ができることを具体的に考え、生徒会選挙に向けての準備を進めていった。……

活動実績などの概要に関する根拠資料や参考資料等
 [生徒会任命書](#)
[生徒会活動の動画](#)

## 評価者画面イメージ

**観点**

**観点 1 活動実績の概要について**

対応設問 1、2、3

---

評価レベル 必須  1  2  3  4  5

あとで見直す コメント・ループリックを見る

コメント

(残り100文字 / 100文字)

**ループリック**

評価レベル	評価基準	備考
4	ダミーテキスト	ダミーテキスト
3	ダミーテキスト	ダミーテキスト
2	ダミーテキスト	ダミーテキスト
1	ダミーテキスト	ダミーテキスト

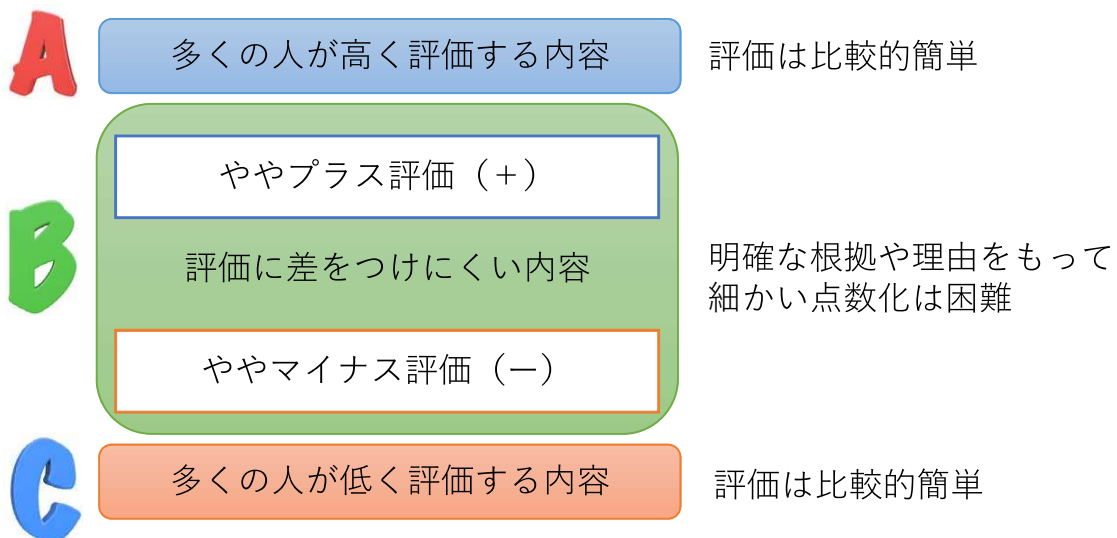
## 評価観点と採点（理工学部と農学部の場合）

- 専門分野に対する強い興味・関心及び主体的に学び続けようとする意欲と態度
- 自ら学びを深めようとする行動や姿勢を通して、本学部の教育・研究活動を活性化できる可能性

上記の2つの観点から、**総合的・定性的**に採点する。



## どこまで細かく点数化できるか



**せいぜい4段階か5段階評価が現実的**

本選考内容は「パターン判定」が選択されています。以下の項目を設定してください。

⊗ 全て削除

パターン判定の詳細設定

## 採点者の評価が大きく割れる場合など

複数申請の処理 ①

基礎点 ①

必須

(3桁以内)

パターン判定の重み設定

パターン判定の重み

必須

4	3	2	1	重み (整数部は2桁まで、小数部は少数点第1位まで)	
3名	0名	0名	0名	<input checked="" type="radio"/> 5	<input type="radio"/> 協議
2名	1名	0名	0名	<input checked="" type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 協議
2名	0名	1名	0名	<input checked="" type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 協議
2名	0名	0名	1名	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 協議
1名	2名	0名	0名	<input checked="" type="radio"/> 2.5	<input type="radio"/> 協議
1名	0名	2名	0名	<input checked="" type="radio"/> 2.5	<input type="radio"/> 協議
1名	0名	0名	2名	<input type="radio"/> 2.5	<input checked="" type="radio"/> 協議
1名	1名	1名	0名	<input checked="" type="radio"/> 2.5	<input type="radio"/> 協議
1名	0名	1名	1名	<input type="radio"/> 2.5	<input checked="" type="radio"/> 協議
1名	1名	0名	1名	<input type="radio"/> 2.5	<input checked="" type="radio"/> 協議
0名	3名	0名	0名	<input checked="" type="radio"/> 2.5	<input type="radio"/> 協議
0名	2名	1名	0名	<input checked="" type="radio"/> 2.5	<input type="radio"/> 協議
0名	2名	0名	1名	<input checked="" type="radio"/> 2.5	<input type="radio"/> 協議
0名	1名	2名	0名	<input checked="" type="radio"/> 2.5	<input type="radio"/> 協議
0名	1名	0名	2名	<input checked="" type="radio"/> 2.5	<input type="radio"/> 協議
0名	1名	1名	1名	<input checked="" type="radio"/> 2.5	<input type="radio"/> 協議

## 本試験で実施して分かったこと

1. 申請内容の大半が一般的な高校生活での活動や実績
2. 合否入れ替わりは、主として未申請者
3. 大学が求めていることに応えられていない申請も一定数
  - 400字程度の指定に対し、10文字程度の文章
  - APや学ぶ内容をまったく意識していない文章 など
4. 多様な添付資料がある一方、「添付なし」も一定数
5. 書類審査採点システム（JBS）の利用
  - 丁寧に評価しても長時間を要せずに採点終了
  - 書類審査の事前準備にかかる事務作業は短時間

## 実施結果（理工学部）

特色加点導入による志願倍率の低下は見られない。

年度	日程	志願倍率	前年度比較
2020 年度入試	前期日程	3.4	0.3
	後期日程	14.6	0.2
2019 年度入試	前期日程	3.1	0.6
	後期日程	14.4	▼2.0

申請率：前期日程＞後期日程，初年度よりも10%以上増加

年度	日程	申請者数	申請率
2020 年度入試	前期日程	629名	68.1%
	後期日程	674名	51.4%
2019 年度入試	前期日程	459名	55.4%
	後期日程	479名	36.8%

## 実施結果（農学部）

特色加点導入による志願倍率の低下は見られない。

年度	日程	志願倍率	前年度比較
2020 年度入試	前期日程	2.8	▼0.1
	後期日程	8.1	1.5
2019 年度入試	前期日程	2.9	0.1
	後期日程	6.6	0.9

申請率：前期日程＞後期日程，前期は7割を超えた。

年度	日程	申請者数	申請率
2020 年度入試	前期日程	152名	73.1%
	後期日程	134名	51.9%
2019 年度入試	前期日程	130名	59.9%
	後期日程	93名	44.3%

# 特色加点申請者の特徴

(2019年度入試 申請者：287名，未申請者：377名の比較)

## ① 入学手続き率 (左：2019年度，右：2020年度)

申請者 (91.7%, 92.3%) > 未申請者 (84.6%, 81.8%)

## ② 学業成績 (G P A : 1年終了時)

申請者 > 未申請者

## ③ アドミッション・ポリシーに対する理解

申請者 > 未申請者

## ④ 入学前の行動や考え方の特性 (自律性，他律性，自制心，自己主張，リーダー性)

自律性：申請者 > 未申請者

リーダー性：申請者 > 未申請者

※ ③と④は，新入生アンケートを用いて分析

# 成績開示について

採点結果に関する一定の情報開示は，  
制度が受容されるためには不可欠

免	2次選考免除 (評価なし)
A	A【評価対象者】標準を高く上回る評価
B	B【評価対象者】標準をやや上回る評価
C	C【評価対象者】標準的な評価
D	D【評価対象者】未申請または標準を下回る評価
—	1次選考不適格 (評価なし)

〒849-0915  
佐賀県佐賀市兵庫町藤ノ木1427-7  
佐賀電算センター内

発行番号第 412  
令和 1年 5月 10日

28

佐賀 太郎 様

## 佐賀大学入試情報開示決定通知書

佐賀大学学務部入試課長  
(公 印 者 略)

申請のありました本学における入試情報の開示申請について，  
下記のとおり決定しましたので通知します。

記

試験種別	前期日程	合格 / 不合格・欠 席・無資格	
出願又は合格した学部・学科等		理工学部 理工学科	
フリガナ 氏 名	姓*310005 佐賀310005	受験番号 本 学 大学入試 センター	310005 1186024521M1
入 学 試 験 成 績	大 学 入 試 一 次 試 験	国 語 88.000	地 歴 公 民 54.000
	個別学力検査等	数 学 132.000	理 科 155.000
		外 国 語 149.600	得 点 計 1169.000
		書 類 審 査 ( 特 色 加 点 ) 免	順 位 5
	書 類 審 査	小 論 文	評 価
	推 薦 入 試	実 技 検 査	
	帰 国 子 女		
	AO入試		

書類審査 (特色加点) は以下のとおり、別枠で表示し、得点計には含まれません。

免	2次選考免除 (評価なし)
A, B, C, D	A【評価対象者】標準を高く上回る評価 B【評価対象者】標準をやや上回る評価 C【評価対象者】標準的な評価 D【評価対象者】未申請または標準を下回る評価
—	1次選考不適格 (評価なし)

(注)

- 順位  
(1)第1志望のみの学部・学科等に出願した者、または、複数の学科等を志望し出願した場合の不合格者は、第1志望学科等の合否判定対象者全員中の順位  
(2)複数の学科等を志望し出願した場合の合格者は、合格した学科等の合格者全員中の順位
- 入学試験成績の欄  
欠席者及び無資格者 (本学部・学科等が指定する大学入試センター試験の所定の教科・科目を受験しなかった者等) については空白